

日本福祉大学後援会  
開設30周年を迎えて  
ごあいさつ

## 日本福祉大学の さらなる飛躍を目指し、 支援に厚みを。

日本福祉大学後援会 会長  
**安川 彰吉**

*Shokichi Yasukawa*

会員の皆様には日頃より、後援会活動のご協力、ご支援をいただき、誠にありがとうございます。

2018年度総会において後援会会长に就任いたしました。本会は「日本福祉大学の教育と研究活動に対する後援・援助及び文化的諸事業等をおいて、大学の充実・発展を図り、もって我が国の文化の向上に寄与すること」を目的に1988年(昭和63年)に設立し、本年で30年を迎えます。このような記念すべき年に会長に就任したことを喜ばしく思うとともに、先に述べた目的を改めて読み上げると身の引き締まる思いでもあります。

これまで後援会では、在学生の課外活動や国際交流等を支援する学生活動支援助成や就職活動をサポートする就職指導助成、ゼミでのフィールドワーク等への活動助成等、さまざまな視点から学生生活を支援してまいりました。サークル活動の結果や学生さんの教育活動を新聞等で拝見する度に、これま



での後援会活動が大きな成果を上げているのだと感じます。

2018年度は、日本福祉大学にとって、子ども発達学部・健康科学部・国際福祉開発学部の開設10周年を迎えた大変節目となる年でした。2019年度は2023年に迎える創立70周年に向け、さらなる飛躍を目指す年になるでしょう。

本会としても、引き続き大学の充実・発展を図るべく、必要な後援・援助を実施していく、会員の皆様方への期待にも沿えるような事業展開を推進したいと思います。引き続き皆様方のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

後援会総会(名古屋市内開催)を2019年6月16日(日)に予定しています。その後全国各地で日本福祉大学セミナー(父母懇談会)も開催予定です。日程等確定次第ご案内いたしますのでぜひご参加ください。



日本福祉大学後援会におかれましては、平素より本大学の研究・教育の発展のために多大なご尽力を賜り、感謝申し上げます。

今年は2015年度に東海キャンパスの開設と同時に新設した看護学部の完成の年。また、美浜キャンパスの子ども発達学部、半田キャンパスの健康科学部、東海キャンパスの国際福祉開発学部が開設10周年を迎え、各キャンパスで新センター(日本語教育センター、教育実践研究センター等)の事業実施と関連した取り組みとともに、内外の大学生・高校生・研究者・専門家・市民が交流するイベントを開催し、多くの方にご参加をいただきました。

**全国に広がる  
強固なネットワークは  
本学ならでは。**

日本福祉大学理事長  
**丸山 悟**

*Satoru Maruyama*

さて、1988年に設立された本学後援会活動の特徴の1つとして、文化的諸事業(日本福祉大学セミナー)の全国開催があげられると思います。本学には現在、8万人を超える卒業生が全国で活躍していますが、地域の同窓会活動とも連携し、地域の諸課題も加味しながら開催してきたこの独自の文化活動は、本学の発展に大きく貢献いただいているものと思います。先に申し上げた学内の事業を全国にも発信し、全国型の大学として各地とのネットワークを築きつつ、地域に根ざしたさらなる活動推進に引き続きご支援賜りますようお願い申し上げるとともに、貴会のさらなる発展を祈念いたします。